

編集後記・奥付

著者	大瀧 幸子
著者別表示	Otaki Sachiko
雑誌名	応用言語学研究論集
巻	8
発行年	2015-03-31
URL	http://hdl.handle.net/2297/42837

編集後記

本年度は、編集者が代表をつとめる科学研究費（No24520612）「外国語上級学習者における中間言語の研究-教材開発への応用を意図して」の最終年度にあたる。パラレルコーパスの作成手順に協力者の諸先生や院生がかなり慣れてきていることを踏まえ、科研申請書ではコーパス完成後にそれを利用した実験や新しい手法の研究をとった研究をすすめる予定をたてていた。しかし事前準備にいたらぬ点が多かったため、研究成果を一定の水準に保つために実験や新しい研究手法の導入を一時保留し、誤用 TAG の選定と付与という、コーパス機能の充実をはかる結果となった。

この『応用言語研究論集第八輯』は、北京師範大学外国語文学院日本語系の諸先生と、北京師範大学と新潟大学、関西外国語大学の博士課程院生からの投稿を集めたものである。大瀧は来年度から新しい研究機関に席をおくが、『応用言語学研究論集』の発刊を継続することをライフワークとしていく所存である。

これまで多くの研究分担者や研究協力者の諸先生からのご支援、ご協力、ご指導によって、8輯までの編集を務められたことを深く感謝申し上げます。来年度からはさらに、新しい日本人研究協力者を得て中間言語研究を進めていく予定です。今後とも、言語研究に関して共通する問題意識を有する方たちとともに討議しあう場を広げていけるよう、努めてまいりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。

日本金澤大学にて
大瀧 幸子

「応用言語学研究論集」第8輯

ISSN 1881-686X

発行日 2015年 3月31日
発行者 金沢大学人間社会環境研究科
連絡先 〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学人間社会研究域
大滝幸子研究室
TEL : 076-264-5350

印刷所 能登印刷株式会社
TEL : 076-274-0084

